

SEC-901B

スーパーサウンド
3Eチェッカー

- 音と光で知らせる検電器
- 被覆の上からも検電OK
- 導通・極性もOK

SEC-901B

スーパーサウンド
3Eチェッカー

特 長

- 音と光でわかりやすい
- 直接検電: コンセント等の充電部に端子棒を直接接触させて検電ができる
- 被覆検電: ケーブルの被覆の上に端子棒を当てるだけで検電ができる
- 導通: 導通チェックができる
- 極性: 電池の±の極性チェックができる



仕様

使用電圧範囲	直接検電・被覆検電 AC80V~AC300V 50/60Hz
付 加 機 能	導通チェック 1MΩ以下
	DC極性チェック 1.2V~24V
動 作 表 示	赤色LED点灯 ブザー鳴動
絶 縁 耐 力	AC2000V 1分間 端子棒~グリップ
使 用 電 池	アルカリボタン電池 LR44×2
使用温度範囲	0°C~40°C
サ イ ズ	115×20×19 mm
質 量	20g



電池は付属していません。新しい電池をご用意ください。
(アルカリボタン電池 LR44×2)



台紙

透明
バック

4 9 3 7 8 9 7 0 3 1 1 1 3

ジェフコム株式会社

〒579-8014 東大阪市市中石切町3-13-16

ジェフコム 検索

Made in CHINA DS1DHC

ジェフコム株式会社

取扱説明書

ご使用前に必ず説明書をお読みください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

- ご使用前に必ず既知の電源で確認してください。
- 高電圧（300V以上）には使用しないでください。感電の恐れがあります。
- 本器を無断で改造したり強い力が加わらないようにしてください。重大な事故の原因になる恐れがあります。

注意

- 使用を開始する前に外観構造等に異常がないかを点検してください。
- 被覆検電機能において接地されていない金属管・ケース等は誘導電圧で誤動作することがあります。
- 雨中では危険ですので使用しないでください。
- 落下、振動、衝撃など強い力が加わらないように注意してください。故障の原因になります。

使用上の注意

- 保管する場合は直射日光の当たらない乾燥したところに保管してください。
- 本説明書に記載の用途以外には使用しないでください。
- 子供に触れさせないでください。

ご使用前の確認

- 端子棒と指接触子を同時に触れ、LEDが発光・ブザーが「ピー」と鳴ります。この時、動作しない、発光・発音が弱い場合は電池を交換してください。

注意

人体抵抗には個人差があり、温湿度の状態により反応しにくい、もしくは、反応しない場合があります。各端子に触れる指を湿らせて、再度、確認してください。



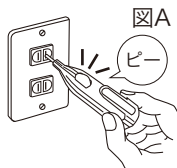
使用前のテストで鳴って
光れば電池OK

使用方法

●直接検電

直接導体に触れて検電する場合

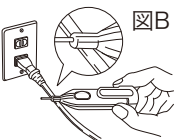
- ①指接触子を触れながら、端子棒をコンセント等の充電部の端子に直接あてます。図A
- ②非接地側（活線側）の導体に触れた場合は、LED点灯・ブザー鳴動します。
- ③接地側の場合は反応しません。



●被覆検電

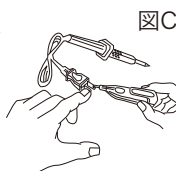
被覆の上から検電する場合

- ①指接触子を押さえながら、端子棒の根元の樹脂部をケーブルの被覆にあてます。図B
- ②非接地側（活線側）の導体に触れた場合は、LED点灯・ブザー鳴動します。
- ③接地側の場合は反応しません。



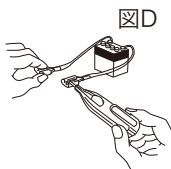
●導通チェック

- ①指接触子を触れながら、片方の導体に手を触れると共に、もう一方の導体に端子棒をあてます。図C
- ②導通している場合は、LED点灯・ブザー鳴動します。



●直流電源の極性チェック

- ①指接触子を触れながら、片方の導体に手を触れると共に、もう一方の導体に端子棒をあてます。図D
- ②指接触子を当てた部分が+極性の場合は、LED点灯・ブザー鳴動します。－極性の場合は反応しません。



注意

DC極性チェックの動作電圧は、
1.2V～24Vです。

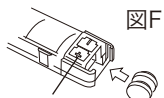
●電池の装着方法

- ①クリップを外します。図E
- ②新しい電池を装着します。図F
電池を装着する時は+/-の間違いないようにしてください。
- ③クリップを取付けます。



クリップのツメをは
ずしながら向う側
に押してください。

使用電池：
アルカリボタン電池LR44×2



ケースの表示に
合わせて電池を
入れてください

注意

電池は付属していません。
ご使用時は新しい電池をご用意
ください。

